

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「ケータイ配列」、パソコンのキーボードのようなレイアウトの「QWERTY」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「Godan キーボード」があります。

- ・「ケータイ配列」、「QWERTY」、「Godan キーボード」を切り替えるには、キーボード表示中に **あ** をロングタッチ / **あ** にタッチしたまま **+** にドラッグして **Google 日本語入力設定** をタップし、**キーボード レイアウト** → **入力キーボードの** **ケータイ配列** / **QWERTY** / **Godan キーボード** をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、**▽** をタップします。

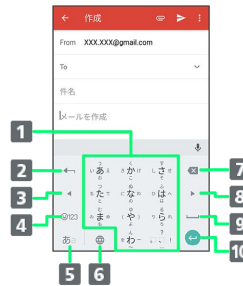
+ 片手モードを設定する

片手で操作をしやすくするために、ソフトウェアキーボードのサイズを縮小することができます。左手モードと右手モードがあります。

キーボード表示中に **あ** にタッチしたまま **+** にドラッグ

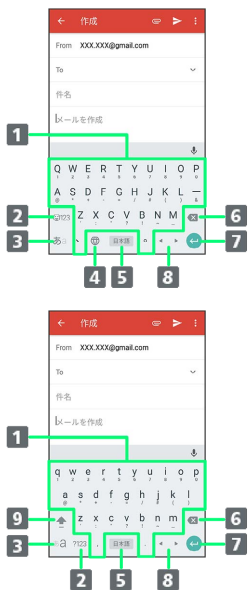
- ・ **>** / **<** をタップすると、右手モード / 左手モードに切り替わります。
- ・ **+** をタップすると、片手モードを無効にすることができます。
- ・ **キーボード レイアウト** → **片手モード** から設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

ケータイ配列画面の見かた



- 1 文字を入力
- 2 文字を確定前に戻す（文字を確定前は、文字を逆順に表示）
- 3 カーソルを左に移動
- 4 数字 / 記号 / 絵文字 / 顔文字キーボードに切り替え
- 5 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで入力オプションを表示）
- 6 言語を切り替え（文字入力中は、大文字⇄小文字変換 / ° 入力）
- 7 カーソルの前の文字を削除
- 8 カーソルを右に移動
- 9 スペース入力（文字入力中は、変換）
- 10 改行入力（文字入力中は、文字確定 / ロングタッチで、入力欄移動 / 絵文字入力）

QWERTY画面の見かた



- 1 文字を入力（ロングタッチまたは下にフリックして、キーボード下部の文字を入力）
- 2 数字／記号／絵文字／顔文字キーボードに切り替え
- 3 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで入力オプションを表示）
- 4 言語を切り替え（文字入力中は、？入力）
- 5 スペース入力（文字入力中は、変換）
- 6 カーソルの前の文字を削除
- 7 改行入力（文字入力中は、文字確定／ロングタッチで、入力欄移動／絵文字入力）
- 8 カーソルを移動
- 9 大文字⇄小文字を切り替え

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で



文字入力モードが切り替わります。

- ・ 文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。
- ・ 「あ」をタップするたびに、英字入力モード（「a」表示）⇨ ひらがな入力モード（「あ」表示）の順に切り替わります。

ひらがなを入力する（ケータイ配列）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード（「あ」表示）になっていることを確認



2

「か」（4回：け）⇨ 「あ」（2回：い）⇨ 「た」（1回：た）⇨ 「あ」（2回：い）⇨



「けいたい」が入力されます。

- ・ 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に「>」をタップしたあと、次の文字を入力します。
- ・ キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

ひらがなを入力する (QWERTY)

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード (あ^ひ 表示) になっていることを確認



2

K E (け) → I I (い) → T A (た) → I I (い) →



「けいたい」が入力されます。

漢字を入力する

ケータイ配列で、「けいたい」を「携帯」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード (あ^ひ 表示) になっていることを確認



2

文字入力画面で、「けいたい」と入力



変換候補が表示されます。

- ・文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。
- ・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを上フリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、▼ をタップすると、変換候補エリアを拡大することができます。

3

携帯



「携帯」が入力されます。

+ 入力したひらがなに該当する変換候補だけを表示する

ひらがな入力モードで、ひらがなを入力 →

- ・ をタップするたびに、ほかの変換候補が表示されます。
- ・ をタップして文字を確定します。

カタカナを入力する

ケータイ配列で、「けいたい」を「ケイタイ」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード（あ表示）になっていることを確認



2

文字入力画面で、「けいたい」と入力



変換候補が表示されます。

- 文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。
- 変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを上フリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、▼をタップすると、変換候補エリアを拡大することができます。

3

ケイタイ



「ケイタイ」が入力されます。

- 変換候補から、半角カタカナも選択できます。

+ 入力したひらがなに該当する変換候補だけを表示する

ひらがな入力モードで、ひらがなを入力 →

- をタップするたびに、ほかの変換候補が表示されます。
- をタップして文字を確定します。

英字を入力する

ケータイ配列で、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

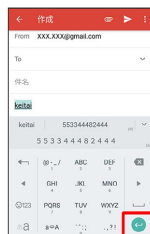
1

文字入力モードが英字入力モード（a表示）になっていることを確認



2

JKL (2回:k) → DEF (2回:e) → GHI (3回:i) →
TUV (1回:t) → ABC (1回:a) → GHI (3回:i) →



「keitai」が入力されます。

- 英字（1文字）を入力して、aをタップすると、小文字⇄大文字を切り替えることができます。タップするたびに、小文字⇄大文字が切り替わります。
- キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

数字／記号／絵文字／顔文字を入力する

1


文字入力画面で  / 



2

  /  /  / 




 数字／記号／絵文字／顔文字キーボードが表示されます。


3


数字／記号／絵文字／顔文字をタップ



 数字／記号／絵文字／顔文字が入力されます。

・画面を左右にフリックすると、隠れている文字が表示されます。

 数字／記号／絵文字／顔文字入力を終了する

絵文字などのキーボードで  戻る

フリック入力について


キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。ケータイ配列で「か」行を入力する方法を例に説明します。




入力する文字

操作


か

 を1回タップ


き

 に触れたまま左にフリック


く

 に触れたまま上にフリック

け

 に触れたまま右にフリック

こ

 に触れたまま下にフリック

・フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を **入力** の **キー押下時にポップアップ** で設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

ケータイ配列で、「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

👉 / 👆 を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



👉 選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、👉 ➡️ **すべて選択** と操作します。

3

👉 / 👆



4

👉 をタップ ➡️ 👆 ➡️ **貼り付け**



👉 切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

・👆 をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明	
キーボード レイアウト	・入力キーボード キーボードのレイアウトを設定できます。	
	・入力スタイルの設定 入力方法（ケータイ打ち／フリック入力）を設定できます。	
	・英字入力はQWERTY 英字入力時は常にQWERTYキーボードを使うよう設定できます。	
	・スライド入力の感度 フリック入力時の感度を設定できます。	
	・片手モード キーボードを左右どちらかに寄せることができます。	
	・キーボードの高さ キーボードの高さを設定できます。	
	・横表示固有の設定の使用 横画面時に、縦画面時の設定を利用するかどうかを設定できます。	
	テーマ	キーボードのデザインを変更できます。
	入力	・キー操作パイプ キーをタップしたとき、振動させるかどうかを設定できます。
		・キー操作パイプの強さ キー操作パイプの強さ（振動時間）を設定できます。
・キー操作音 キーをタップしたとき、音を鳴らすかどうかを設定できます。		
・キー操作の音量 キー操作音の音量を設定できます。		
・キー押下時にポップアップ キーをロングタッチしたとき、入力ガイドを表示するかどうかを設定できます。		
・キーの長押し時間 キーがロングタッチされたと判定されるまでの時間を設定できます。		
・フルスクリーンモード 文字入力欄を全画面で表示するかどうかを設定できます。		
・ハードウェアキーボードの設定 ハードウェアキーボードの種類を設定できます。		
・音声入力ボタンを表示 音声入力ボタンをキーボードに表示するかどうかを設定できます。		
・言語切り替えキーを表示 言語切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。		

変換	<ul style="list-style-type: none"> ・常に半角スペースを使う ひらがな入力時も半角スペースを使うかどうかを設定できます。 ・自動かな修飾変換 濁点、半濁点、小文字化を省略しても自動的に補って変換するよう設定できます。 ・自動修正 入力間違いの修正候補を表示するかどうかを設定できます。 ・シークレットモード 一時的に学習機能、予測変換機能や辞書機能を無効化するかどうかを設定できます。 ・事業者別絵文字の選択 絵文字を使う際の事業者を設定できます。 ・学習機能 入力した語句を学習させるかどうかを設定できます。 ・履歴のクリア 辞書や予測入力の履歴を消去できます。
辞書ツール	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー辞書に単語を登録できます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・使用統計情報を送信する Googleのサーバーに利用統計を送信するかどうかを設定できます。 ・アプリアイコンを表示 ランチャー画面にアイコンを表示するかどうかを設定できます。


1

文字入力画面で **あ** をロングタッチ / **あ** にタッチしたまま
+ にドラッグ → **Google 日本語入力設定**



2

各項目をタップして設定

 文字入力の設定が完了します。